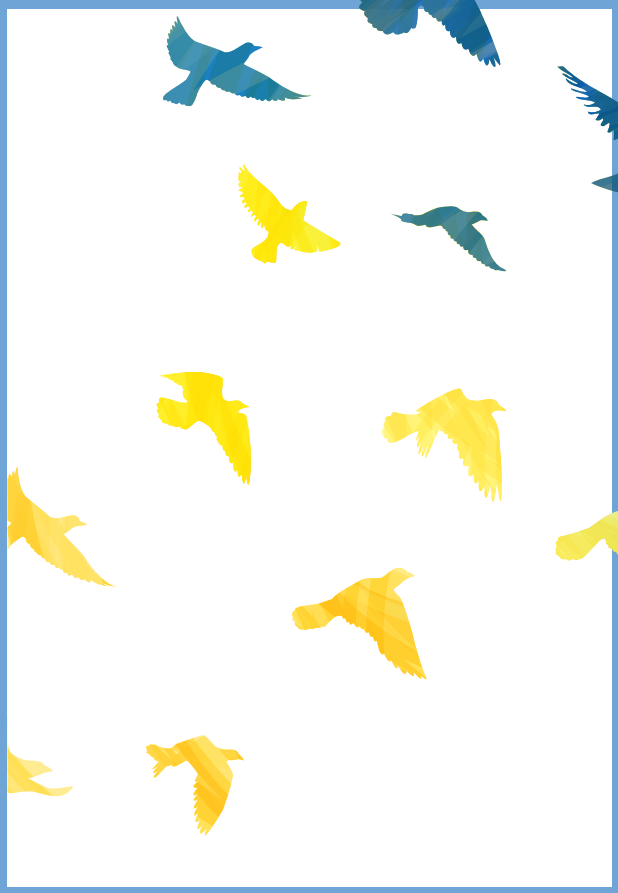
大阪府看護協会 機関誌 May 2022

OSAKA看護だより

vol.146

知っておきたい

看護管理者のための労働基準のポイント



Book in Book

令和4年度

通常総会

※総会にご持参ください

- 令和4年度
  保健師・助産師・看護師 合同職能集会
- 研修情報7-9月

このまちの今と未来をつなぐ力に。
大阪府看護協会

未来を見据え、今こそ組織力を活かし、飛躍の時！

公益社団法人 大阪府看護協会
会長　高橋 弘枝

©産経新聞社

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）のパンデミックとの闘いも3年目を迎えました。最前線でその対応に追われている医療従事者の皆さまに、心より感謝申し上げるとともに敬意を表します。

当協会は昨年度、宿泊療養施設やPCR検査外来、大阪コロナ重症センターに加えて新型コロナワクチン集団接種事業に参画するとともに、社会福祉施設等への看護師派遣およびリンクナース育成を行ってまいりました。このようにCOVID-19関連事業が急拡大する中で、看護師確保が困難な時期もありましたが、大阪府内外から3,000人以上の看護職が集まり、当協会の使命を果たすことができました。これは会員5万5千人を有する全国最大の看護職能団体としての組織力の現れであり、協会員の皆さまの多大なご協力の賜物と改めてお礼申し上げます。

COVID-19は未だ収束の気配が見えず、高齢者施設でのクラスター発生が課題となっています。本年度は、引き続き社会福祉施設等の感染予防策強化のためにリンクナース育成を拡大・拡充を図るとともに「感染管理認定看護師教育課程」を新設し、専門性の高い人材の育成に尽力いたします。また、これまでのCOVID-19関連事業で培った経験を活かして「看護人材のデータベース化・ネットワーク構築」に取り組み、有事の際の人材確保に努めてまいります。

コロナ禍を通して医療・介護・福祉・保健医療 などあらゆる領域で看護の重要性と価値が明らかになり、今まで以上に大きな期待が寄せられています。しかしながら、人口減少が見込まれる中で2040年に向けて看護の担い手の育成・確保が必要です。そのためには看護職の専門性に見合った処遇改善を図り、地位向上を実現しなければなりません。当協会は組織力を活かして、この機会を逃すことなく、看護職が心身ともに健康で、専門性を発揮することができるよう労働環境の整備に取り組んでまいります。今こそ看護職が一丸となって、未来を見据え、さらなる看護の飛躍の年にしましょう。

本年度も府民の皆さまの笑顔と健康を守るために尽力していく所存です。皆さまのご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

新規開講 10月 START　感染管理認定看護師教育課程

コロナ禍において、その活動が高く評価されている感染管理認定看護師。
大阪府看護協会では今秋「感染管理認定看護師教育課程」を開講します。

日　程　2022年10月 ▶ 2023年6月　定　員　30名

願書受付期間　2022年6月1日(水) ▶ 2022年6月24日(金)（当日消印有効）

詳しくは大阪府看護協会のホームページをご覧ください

感染管理認定看護師養成推進事業
200床未満の医療機関等の感染管理認定看護師の配置促進

入学に係る受講費用の助成
応募期間　2022年8月10日(水)まで 延長

詳しくは日本看護協会のホームページをご覧ください

NEW BOOK 3冊 5月10日(火) 同時発行

3冊1セットを当協会会員施設にお送りしますので、皆さまどうぞご一読ください。

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の世界的感染拡大も3年目の春を迎えました。当協会は、日本での感染症発生初期から行政と協働し、先駆的にCOVID-19関連事業を展開してきました。マニュアルも無い中、手さぐりで突き進んできた未知のウイルスとの闘いを今後に活かしていくため、第1波～第5波 約2年間の活動記録を2種類の本にまとめました。

『大阪府看護協会 創立75周年記念誌 ～このまちの今と未来をつなぐ～』

大阪府看護協会創立55周年記念誌発行から20年。平成から令和へ、変化する医療・看護界において、看護職能団体として果たしてきた役割・活動を編纂しました。

『Yell ―未来へつなぐ 看護師たちの闘いの軌跡』

COVID-19発生後、必死に闘ってきた活動の詳細を報告。

『Pride コロナ禍でみつめた看護の本質 ～宿泊療養施設におけるナラティブレポート～』

宿泊療養施設看護師79名のナラティブレポート。手と目で看ることができない極限の状況下の看護師たちの活動はまさに看護の原点！

理事会だより

令和4年

1月14日(金) 協議事項
1. 令和4年度の重点政策・重点事業(案)について ▶ 承認
2. 2023年度日本看護協会代議員の推薦について ▶ 承認
3. 「大阪府看護協会感染管理地域ネットワークの会」開設に伴う規程(案)について ▶ 承認

2月18日(金) 協議事項
1. 令和4年度の重点事業(案)について ▶ 承認

3月11日(金) 協議事項
1. 令和4年度事業計画(案)について ▶ 承認
2. 大阪府看護協会長表彰候補(案)について ▶ 承認
3. 令和4年度委員会委員(案)について ▶ 承認
4. 令和4年度予算(案)について ▶ 承認

理事会 議事録概要は 大阪府看護協会 検索

スキルアップでキャリアアップ

研修情報

2022年7月～2022年9月開催予定の短期研修のお知らせです。

日 日数　定員　¥ 受講料（税込）　✓ 受講条件・備考　保 保健師　助 助産師　看 看護師　准 准看護師

2022 7 July

受付期間 5/1（日）▶20（金）

助産師と倫理 後輩指導・助産師教育
コースNo. 21

6/水　日 0.5日　定員 40名　¥ ¥1,650
✓ 保助看准
（CLoCMiP®レベルⅢ 認証申請のための研修とも兼ねている）

看護補助者のための医療安全①
コースNo. 23

8/金　日 1日　定員 80名　¥ ¥6,600
✓ 医療施設で勤務する看護補助者＊№23･84は同内容

摂食・嚥下障害のある患者の看護の基礎と実際を学ぶ
コースNo. 17

11/月　日 1日　定員 80名　¥ ¥3,300
✓ 保助看准

受験に向けて①
悩みを解決。小論文、こう書こう！
コースNo. 22

12/火　日 0.5日　定員 20名　¥ ¥1,650
✓ 准看護師で進学（2年課程）の意志のある者 ＊№22･34は同内容

臨地実習指導者②
コースNo. 19

13/水 14/木　日 2日　定員 80名　¥ ¥6,600
✓ 実務経験5年以上の保助看 ＊№7･19は同内容

診て聴いて触って実践に活かす
フィジカルアセスメント（講義・演習）③
コースNo. 13

14/木 15/金　日 1.5日　定員 30名　¥ ¥8,250
✓ 保助看准 ＊№1･3･13･25は同内容 ※14日はオンライン研修

診療報酬に関連した研修 **ストーマ・瘻孔のスキンケア**
コースNo. 16

19/火 20/水 21/木　日 3日　定員 40名　¥ ¥15,700
✓ 実務経験5年以上で急性期看護に従事する保助看
（人工肛門のケアの経験がある者が望ましい）（教材費含む）

共に育つための教育の基本的知識
～心理学的アプローチ～
コースNo. 24

25/月　日 1日　定員 80名　¥ ¥3,300
✓ 保助看准

高齢者の特性を踏まえた
エンド・オブ・ライフ・ケア
コースNo. 18

26/火　日 1日　定員 80名　¥ ¥3,300
✓ 保助看准

災害看護における初期医療支援活動①
コースNo. 14

27/水　日 1日　定員 80名　¥ ¥6,700
✓ 保助看准 ＊№14･35は同内容（教材費含む）

無痛分娩時の基礎知識とケア
コースNo. 20

28/木　日 0.5日　定員 40名　¥ ¥1,650
✓ 保助看准

やってみよう家族アセスメント！
～明日から変わる!?家族のとらえ方～
コースNo. 15

28/木 29/金　日 2日　定員 80名　¥ ¥6,600
✓ 保助看

2022 8 August

受付期間 6/1（水）▶20（月）

一般病棟において、**予兆をとらえて急変を防ぐ観察と看護のポイント①**
コースNo. 26

2/火　日 1日　定員 150名　¥ ¥3,300
✓ 保助看准 ＊№26･27は同内容（オンライン研修：ライブ配信）

診療報酬に関連した研修（JNA収録DVD研修）
認知症高齢者の看護実践に必要な知識①
コースNo. 203

2/火 3/水　日 2日　定員 140名　¥ ¥6,270
✓ 保助看 ※本研修プログラムは2021年度に日本看護協会で制作したDVDを用いた研修です。＊№203～209は同内容

コーチング・コミュニケーション
コースNo. 32

4/木　日 1日　定員 80名　¥ ¥3,300
✓ 保助看准

受験に向けて②
悩みを解決。小論文、こう書こう！
コースNo. 34

4/木　日 0.5日　定員 20名　¥ ¥1,650
✓ 准看護師で進学（2年課程）の意志のある者＊№22･34は同内容

がん化学療法を受ける患者の支援
コースNo. 30

5/金　日 1日　定員 80名　¥ ¥3,300
✓ がん看護に関わっている保助看准

診て聴いて触って実践に活かす
フィジカルアセスメント（講義・演習）④
コースNo. 25

8/月 9/火　日 1.5日　定員 30名　¥ ¥8,250
✓ 保助看准 ＊№1･3･13･25は同内容 ※8日はオンライン研修

一般病棟において、**予兆をとらえて急変を防ぐ観察と看護のポイント②**
コースNo. 27

10/水　日 1日　定員 150名　¥ ¥3,300
✓ 保助看准 ＊№26･27は同内容（オンライン研修：ライブ配信）

組織で取り組む感染管理①
コースNo. 31

18/木 19/金　日 2日　定員 80名　¥ ¥6,600
✓ リンクナースに相当する保助看 ＊№31･75は同内容

災害支援ナースの第一歩①（JNA収録DVD研修）
～災害看護の基本的知識～
コースNo. 201

22/月 23/火　日 2日　定員 140名　¥ ¥6,270
✓ 保助看准 ※本研修プログラムは2021年度に日本看護協会で制作したDVDを用いた研修です。＊№201･202は同内容

救急・集中治療領域におけるクリティカルケア
コースNo. 28

23/火　日 1日　定員 80名　¥ ¥6,600
✓ 救急・集中治療領域で勤務経験がある保助看

診療報酬に関連した研修
糖尿病重症化予防フットケア研修①
コースNo. 29

26/金 27/土 28/日　日 2.5日　定員 48名　¥ ¥19,800
✓ 糖尿病足病変患者の看護に5年以上従事した看護師
＊№29･50は同内容（教材費含む）

分娩期の胎児心拍数陣痛図（CTG）緊急時の対応
コースNo. 33

調整中　日 0.5日　定員 40名　¥ ¥1,650
✓ 保助看准
（CLoCMiP®レベルⅢ 認証申請のための研修とも兼ねている）

2022 9 September

受付期間 7/1（金）▶20（水）

診療報酬に関連した研修【受付期間：5月1日（日）～6月30日（木）】
eラーニング活用型医療安全管理者養成研修
コースNo. 210

1/木～ eラン開始　定員 100名　¥ ¥33,000
✓ 実務経験5年以上で、所属する医療機関で医療安全管理者の任にある者、又は今後その役割が期待されている医療関係者。
※プログラム等につきましては研修申込みサイトでご確認ください。

がん患者の症状緩和を図る看護
コースNo. 43

2/金　日 1日　定員 80名　¥ ¥3,300
✓ がん看護に関わっている 保助看准

多職種協働とコンフリクトマネジメント
～組織内のアサーティブなコミュニケーションに向けて～
コースNo. 46

3/土　日 1日　定員 80名　¥ ¥3,300
✓ 副師長・主任に相当する保助看

災害看護における初期医療支援活動②
コースNo. 35

6/火　日 1日　定員 80名　¥ ¥6,700
✓ 保助看准 ＊№14･35は同内容（教材費含む）

診療報酬に関連した研修（JNA収録DVD研修）
認知症高齢者の看護実践に必要な知識②
コースNo. 204

6/火 7/水　日 2日　定員 140名　¥ ¥6,270
✓ 保助看 ※本研修プログラムは2021年度に日本看護協会で制作したDVDを用いた研修です。＊№203～209は同内容

みんなで考える看護倫理：基礎編
コースNo. 36

13/火　日 1日　定員 80名　¥ ¥6,600
✓ 実務経験2～5年相当の 保助看准

今日から実践できる褥瘡ケア②
コースNo. 41

15/木 16/金　日 2日　定員 40名　¥ ¥14,200
✓ 実務経験3年以上の保助看
＊№5･41･79は同内容（教材費含む）

共に育つための教育の基本的知識
～教育方法～
コースNo. 47

20/火　日 1日　定員 80名　¥ ¥3,300
✓ 保助看准

実践に活かす小児救急
コースNo. 39

21/水　日 1日　定員 40名　¥ ¥6,600
✓ 保助看准

認知症患者のケア～認知症患者が安心して医療を受けられるケアを考える～
コースNo. 42

25/日　日 1日　定員 80名　¥ ¥3,300
✓ 保助看准

チームで取り組む医療安全
～やってみよう！ TeamSTEPPS～
コースNo. 44

27/火　日 1日　定員 80名　¥ ¥6,600
✓ 保助看 その他の医療従事者

実践に活かす静脈注射・輸液管理の基本知識
～デバイスの特徴と使用頻度が高い薬剤～
コースNo. 38

29/木　日 1日　定員 80名　¥ ¥3,300
✓ 保助看

新生児のフィジカルアセスメント 母体の感染
コースNo. 45

30/金　日 0.5日　定員 40名　¥ ¥1,650
✓ 保助看准
（CLoCMiP®レベルⅢ 認証申請のための研修とも兼ねている）

対象の全体像把握のためのアセスメント
コースNo. 37

調整中　日 1日　定員 80名　¥ ¥3,300
✓ 保助看准

医療依存度の高い子どもと家族への看護
コースNo. 40

調整中　日 1日　定員 60名　¥ ¥3,300
✓ あらゆる場で勤務する保助看准

研修の詳細と申込みについては、右記QRコードからご確認ください。
大阪府看護協会研修ページ ▶

図書室よりお知らせ
通常総会のため休室
・6月16日（木）：午後から休室
・6月17日（金）：終日休室

知っておきたい

看護管理者のための労働基準のポイント

健康で安全な職場つくりを目指して、労働環境支援委員会では「やっぱりそうか!!時間外労働削減のためにできること」をテーマに令和4年2月12日に事例報告会を行いました。その中で、大阪府医療勤務環境改善支援センターの医療労務管理アドバイザー 笹田 賢司氏より「看護管理者のための労働基準のポイント」の説明があり、普段管理者が困っている事案について解説されました。(一部抜粋)

Q 勤務時間外の院内研修は労働時間?

A 業務上義務付けられていない自由時間の研修は労働時間に該当しない。

ただし、研修への不参加について、就業規則等で減給処分の対象とされていたり、不参加によって業務を行うことができなかったりするなど、事実上強制されている場合は労働時間に該当します。

労働時間とは …… 使用者の指揮監督の下にある時間

日本看護協会HPより抜粋

院内研修は可能な限り勤務時間内で実施するのが基本です。勤務時間外の研修参加は、「業務」「自己研さん」のどちらで扱われるのかをあらかじめスタッフに明示しましょう。

「自由参加」なら自己研さんなのか

形式的には「自由参加」でも、参加しないと業務遂行に具体的な支障があったり個人の評価に影響する場合には、実態として「自由参加」とはいえないとみなされます。

Q 当日の朝に年休の申請があったが、認めなければならない?

A 時季変更権を行使するか否かを判断する時間的余裕がない場合、認めないことも可能。

当日申請を減らすために、就業規則等で、例えば「原則として年休の申請は前日まで」などと規定しておくとよいでしょう。

Q 退職予定者から、退職日までに残りの年休を全部消化したいとの申し出があったが認めなければならない?

A 認めなければならない。

「当該20日間の年次有給休暇の権利が労働基準法に基づくものである限り、当該労働者の解雇予告日をこえての時季変更は行えないものと解する。」(昭49.1.11 基収5554号)

日頃から職員さんが年休を取得しやすい工夫が必要です。

うちの取り組み こちょっと聞いて!!

＝時間外労働削減のための＝ 事例報告7事例

- 事例報告1 **時間外勤務の可視化** ～申請・指示・確認システムの導入～ 市立岸和田市民病院
- 事例報告2 **時間外勤務削減に向けて** ～病棟師長としての取り組み～ 国家公務員共済組合連合会 枚方公済病院
- 事例報告3 **集中治療室における12時間夜勤の導入** 地方独立行政法人 市立東大阪医療センター
- 事例報告4 **夜勤勤務者のスクラブ変更取り組みと課題** 医療法人春秋会 城山病院
- 事例報告5 **手術室における超過勤務対策** 社会福祉法人恩賜財団大阪府済生会富田林病院
- 事例報告6 **働き続けられる職場づくり** ～時間外削減への挑戦～ 公益財団法人淀川勤労者厚生会 西淀病院
- 事例報告7 **夜勤明け時間外勤務削減の取り組み** 大阪医科薬科大学病院

令和4年度

保健師・助産師・看護師 合同職能集会

コロナ禍の中で各職能が取り組んだ実践報告会

2019年度より新型コロナウイルスが猛威を振るい、看護職は常に最前線に立ち、患者さんやご家族と向き合い、改めて看護の価値も見出してきました。
2022年度の職能集会は、各職能の取り組みを皆さんとともに共有し、今後さらに看護活動の拡充に努めていきたいと思います。

日時	2022年6月6日(月) 17:00~18:30 WEB(定員300名) or 会場(40名)
会場	大阪市中央区城見2-2-22(マルイトOBPビル8階)
アクセス	JR京阪「京橋駅」徒歩8分(大阪城京橋プロムナードで連結)
申込み方法	5月31日(火)迄に大阪府看護協会ホームページ「申込みフォーム」からお申込みください

PROGRAM

- 17:00 開会 開会あいさつ　大阪府看護協会会長 高橋 弘枝
- 17:05 各職能より実践報告
  - ●保健師職能 森河内委員長　●看護師職能Ⅰ 中筋委員長
  - ●助産師職能 中山委員長　●看護師職能Ⅱ 後迫委員長
- 18:05 意見交換・質疑応答
- 18:30 終了

広告

特別な時間 ゆったりとした 乗馬で癒される

大阪府看護協会のみなさまへ

Relaxing space
今こそ乗馬でリフレッシュ

先着50名様
乗馬試乗会のご案内

参加資格
●協会員様、医院従業員様のご家族(計2名様まで)体験可能
※おひとりのご参加もOK
●小学校1年生~70代までの運動に支障のない方

※ヘルメット、ブーツなどのレンタル馬具代と保険料、1,860円(税込)がかかります。
騎乗時間は30分ほどです。馬具合わせ、施設案内など含め体験は90分ほどです。

■住　所／〒561-0873 大阪府豊中市服部緑地1-5
■受付時間／9:30~17:00
■定 休 日／火曜日
※定休日が祝日にあたる場合は、前日が定休日となります。

ご予約はお電話または二次元バーコードからお願いします 7月11日(月)までのご予約

一般財団法人服部緑地振興協会
服部緑地乗馬センター
☎06(6863)0616

動物取扱業登録 (財)服部緑地振興協会/名称:服部緑地乗馬センター/所在地:大阪府豊中市服部緑地1-5/種別:展示/登録番号:大阪府登録第595-5号/登録日:平成18年11月20日有効期間:令和8年11月19日/取扱責任者:城戸晶子

OSAKA看護だより 第146号
発行日／令和4年5月15日 発行人／高橋 弘枝 編集・発行所／公益社団法人 大阪府看護協会 〒540-0001 大阪市中央区城見2-2-22 マルイトOBPビル8階 TEL.06-6947-6900 FAX.06-6947-6901 http://www.osaka-kangokyokai.or.jp

令和4年
春の叙勲

受章おめでとうございます

瑞宝単光章　元 市立柏原病院 副看護部長　西村 みゆきさん

第7回 看護サービスの新しいステージを目指す専門展

看護未来展2022

6.10金 特別講演

開催期間 2022年6月8日(水)～10日(金)　会場 インテックス大阪

特別講演 2022年 6月10日金 15:00～16:30

講師 公益社団法人 日本看護協会 会長 福井トシ子

テーマ 就業継続が可能な看護職の働き方と処遇改善

主催：看護未来展実行委員会

詳細および講演参加申込みは
看護未来展　検索

令和3年度 会員数

55,530名

保健師…… 644名　看護師…… 51,193名
助産師…… 2,151名　准看護師…… 1,542名

| 今 | 号 | の | 表 | 紙 |

コロナ禍で迎える3度目の春。真新しい空へ力強く羽ばたく姿に、明るい未来と平和の願いを込めて。

広告

キャリアアップ・修士(看護学)取得をめざす方へ

千里金蘭大学 大学院
看護学研究科

2022年4月開設
共学

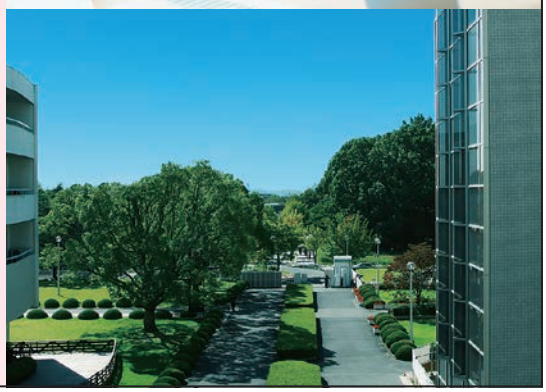
学びのポイント
- 看護師として働きながら学べる社会人枠を設置
  ※看護系短期大学・看護専門学校卒の方も対象
- 週に1～2日の平日夕方と土曜日を中心とした時間割
- 自分のペースで学べる長期履修制度の導入
- 「看護実践・研修センター」企画研修の優先履修

看護実践・研修センター（2022年度開設予定）

臨床に活かせる
リカレント研修
2022年6月～2023年2月開講
基本無料のWeb講座が中心の研修です。
※対面・演習を行う場合は、料金が発生します。

高度かつ専門的なケアができる看護師をめざす
看護師特定行為研修
2023年9月開講予定
※申請予定

詳細は大学HPをご確認ください。



SENRI KINRAN UNIVERSITY
私の成長、きっとだれかのために。
千里金蘭大学
千里金蘭大学大学院
〒565-0873
大阪府吹田市藤白台5-25-1
TEL:06-6872-0673(代表)
www.kinran.ac.jp

令和4年度 通常総会

ORDINARY GENERAL MEETING

日時 令和4年6月17日(金) 13:30～16:10(受付13:00～)

場所 クレオ大阪中央 ホール 〒543-0002 大阪市天王寺区上汐5-6-25
Osaka Metro「四天王寺前夕陽ケ丘」駅 徒歩3分

※総会当日は本冊子をご持参ください。

PROGRAM

13:00	開場・受付
13:25	オリエンテーション
13:30	開会 物故会員への黙とう 会長挨拶
13:40	大阪府看護協会長表彰
14:00	開会宣言 議長団選出 議事録署名人決定 令和3年度 総会議事録朗読
14:15	議決事項 第一号議案 令和3年度 決算報告及び監査報告 第二号議案 令和4年度 改選役員及び推薦委員の選出 令和5年度 日本看護協会代議員及び予備代議員の選出
14:35	新型コロナウイルス感染症に関する報告 報告事項1 令和3年度 事業報告 報告事項2 令和4年度 重点事業並びに事業計画 報告事項3 令和4年度 資金収支予算及び収支予算
15:55	旧役員及び旧委員への謝辞 旧役員及び旧委員代表の挨拶 新役員紹介
16:10	閉会

※新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、規模を縮小して開催します。
※進行上の都合により時間等が変更になることがあります。

令和4年度 保健師・助産師・看護師合同職能集会は、令和4年6月6日(月)にハイブリッド開催いたします。

委任状について

令和4年度の通常総会につきまして、新型コロナウイルス感染症拡大状況を鑑み、会員の皆さまの健康を第一に考え、開催方針を以下のとおりにさせていただきます。何卒ご理解、ご協力の程お願い申し上げます。

出席について

「密集・密閉・密接」の3つの密を回避する会場設営及び運営のため、事前登録制といたします。
また、多くの会員が集まることを避けるため、委任状による議決権の行使を奨励いたします。

委任状

提出期限は6月3日(金)まで

- □自署の上、捺印が必要です。
- □提出は郵送またはご持参ください。(FAXは無効です)
- □議決の委任については、会長以外に委任する場合、必ず出席する会員の氏名をご記入ください。

開催当日の対応について

❶ 出席者、運営スタッフはすべてマスク着用とさせていただきます。
❷ 会場の出入口に手指消毒薬の設置を行います。
❸ 檀上席、客席共に間隔を広く確保しております。
❹ 換気のため、開催中も会場の扉は開放させていただきます。
❺ 質疑応答の際、マイクを都度除菌させていただきます。

令和4年度 通常総会資料

第一号議案 令和3年度 決算報告及び監査報告

令和3年度決算がまとまり、監事により貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録及び事業報告書並びにこれらの附属明細について監査を受けました。決算書及び監査結果につきましては、総会で報告し、承認をいただきます。

第二号議案 令和4年度 改選役員及び推薦委員の選出

公益社団法人大阪府看護協会 選挙に関する規程第16条に基づき、令和4年度改選役員及び推薦委員を下記のとおり推薦し公示する（推薦委員会・選挙管理委員会）。

	役職名	氏 名	任期	職能	施設名
常任理事	会長	弘川 摩子	2	看	前 日本赤十字社 医療事業推進本部
	副会長	上林 孝子	2	保	—
	専務理事	桑鶴 由美子	2	看	前 公立大学法人大阪 大阪市立大学医学部附属病院
	常務理事	小野 惠美子	2	看	公益社団法人 大阪府看護協会
	教育・学会担当理事	大野 ゆう子	2	保	国立大学法人 大阪大学大学院 医学系研究科 保健学専攻
	労働環境担当理事	笠井 千秋	2	看	近畿大学病院
	地域包括ケア担当理事	三輪 恭子	2	看	公立大学法人大阪 大阪公立大学大学院 看護学研究科看護学専攻
	保健師職能理事	森河内 麻美	2	保	—
補選	助産師職能理事	松山 栄子	1	助	大阪赤十字病院
監事	監事	石井 美津子	2	助	—
	監事	眞岩 研徳	2	—	有限責任監査法人 トーマツ
理事（支部長）	府北支部理事	森田 眞由美	2	看	社会医療法人愛仁会 愛仁会リハビリテーション病院
	府北西支部理事	空山 直子	2	看	国立研究開発法人 国立循環器病研究センター
	府北東支部理事	白石 由美	2	看	市立ひらかた病院
	府東支部理事	森本 満利子	2	看	医療法人藤井会 石切生喜病院
	市北支部理事	小間井 和代	2	看	社会医療法人真美会 大阪旭こども病院
	市西支部理事	谷岡 美佐枝	2	看	独立行政法人 地域医療機能推進機構 大阪病院
補選	堺支部理事	前原 陽子	1	看	社会医療法人生長会 ベルランド総合病院
理事	准看護師理事	阿部 のぞみ	2	准	医療法人好寿会 美原病院
推薦委員	府北支部	田尻 愛子	1	看	社会医療法人仙養会 北摂総合病院
	府北西支部	津村 輝恵	1	看	医療法人協和会 協和会病院
	府北東支部	脇田 弥生	1	看	医療法人協仁会 小松病院
	府東支部	赤見 朋子	1	看	医療法人宝持会 池田病院
	市北支部	横田 真由美	1	看	株式会社互恵会 大阪回生病院
	市西支部	冨永 ルミ子	1	看	社会医療法人きつこう会 多根記念眼科病院
	市東支部	上薗 三江子	1	看	社会医療法人有隣会 東大阪病院
	市南支部	森尾 千代子	1	看	医療法人慈心会 あびこ病院
	堺支部	伊計 真季	1	保	堺市美原保健センター
	府南支部	藤澤 典子	1	看	医療法人徳洲会 松原徳洲会病院
	泉南支部	深野 明美	1	看	医療法人徳洲会 岸和田徳洲会病院

令和5年度 日本看護協会代議員及び予備代議員の選出

公益社団法人日本看護協会 定款細則第23条（都道府県看護協会への委託）による。公益社団法人大阪府看護協会 代議員及び予備代議員選出に関する規程第20条に基づき、令和5年度代議員及び予備代議員を下記のとおり推薦し公示する（推薦委員会・選挙管理委員会）。

支部	氏 名		職能	施設名
府北支部	上田 愛子		看	学校法人藍野大学 藍野大学短期大学部
	田尻 愛子		看	社会医療法人仙養会 北摂総合病院
	青野 裕子		看	医療法人東和会 第二東和会病院
	松本 加奈		看	大阪医科薬科大学三島南病院
	中尾 美佐恵	予	看	医療法人成和会 北大阪ほうせんか病院
	西田 千夏	予	看	学校法人藍野大学 藍野大学医療保健学部
	蒲田 史	予	看	社会医療法人祐生会 みどりヶ丘病院
	永久 教子	予	看	医療法人庸愛会 富田町病院
府北西支部	西田 和美		看	国立研究開発法人 国立循環器病研究センター
	江城 加代子		看	箕面市立病院
	重内 美砂子		看	医療法人協和会 協和会病院
	鞍田 佳代子		看	めぐみ訪問看護ステーション
	西住 智子	予	保	池田市
	長岡 淳子	予	助	国立大学法人 大阪大学医学部附属病院
	田中 恵子	予	助	学校法人金蘭会学園 千里金蘭大学看護学部
	武田 礼子	予	看	市立池田病院
府北東支部	白石 由美		看	市立ひらかた病院
	伊地知 仁美		助	関西医科大学附属病院
	大上 千賀		助	関西医科大学総合医療センター
	挽本 朋子		看	枚方総合発達医療センター
	髙須 久美子		看	社会医療法人美杉会グループ
	島村 里香	予	看	関西医科大学附属病院
	谷田 由紀子	予	看	関西医科大学総合医療センター
	下田 美裕紀	予	看	パナソニック健康保険組合 松下記念病院
	佐藤 弘美	予	看	医療法人孟仁会 摂南総合病院
	下門 すみえ	予	看	医療法人信愛会 交野病院
府東支部	森本 満利子		看	医療法人藤井会 石切生喜病院
	田渕 美也子		看	地方独立行政法人 市立東大阪医療センター
	實井 晃美		看	医療生協かわち野生活協同組合 東大阪生協病院
	市川 和江	予	看	市立柏原病院
	濱野 もと枝	予	看	医療法人桜希会 東朋八尾病院
	長谷川 美香	予	看	社会医療法人若弘会 若草第一病院
市北支部	小間井 和代		看	社会医療法人真美会 大阪旭こども病院
	横田 真由美		看	株式会社互恵会 大阪回生病院
	木原 美香		看	社会医療法人協和会 加納総合病院
	久保 晴美		看	地方独立行政法人大阪市民病院機構 大阪市立十三市民病院
	野本 智美	予	看	医療法人京昭会 ツヂ病院
	清水 里香	予	看	公益財団法人田附興風会医学研究所 北野病院
	赤松 恵美子	予	看	一般財団法人 住友病院
	河原 雅子	予	看	社会医療法人協和会 北大阪病院
市西支部	筒井 詠子		看	社会医療法人愛仁会 千船病院
	鎗野 りか		看	関西電力病院
	加藤 純子		看	医療法人彰療会 大正病院
	辻下 佳代	予	看	社会福祉法人大阪暁明館 大阪暁明館病院
	中村 明美	予	看	独立行政法人地域医療機能推進機構 大阪病院
	沖本 里加	予	看	社会医療法人寿楽会 大野記念病院
市東支部	荒瀧 久美		看	社会福祉法人恩賜財団 大阪府済生会野江病院
	李 道江		看	医療法人穂翔会 村田病院
	山本 厚子		看	社会医療法人盛和会 本田病院
	夫 春子		看	医療法人穂翔会 村田病院
	宗田 美代子	予	看	生活協同組合ヘルスコープおおさか コープおおさか病院
	西谷 かおり	予	看	医療法人穂翔会 村田病院
	川添 香	予	助	社会福祉法人恩賜財団 大阪府済生会野江病院
	村田 友香	予	保	大阪市東成区保健福祉センター

支部	氏 名		職能	施設名
市南支部	西谷内 由美		看	西日本旅客鉄道株式会社 大阪鉄道病院
	森山 麻奈美		助	医療法人愛賛会 浜田病院
	井ノ上 ルミ子		看	大阪警察病院看護専門学校
	太田 富美子	予	看	医療法人錦秀会 阪和第二住吉病院
	習田 祐倫子	予	看	社会福祉法人 大阪社会医療センター付属病院
	上茂 名保美	予	看	株式会社SaKuLa SaKuLa訪問看護ステーション
堺支部	北芝 典子		看	社会医療法人同仁会 耳原総合病院
	高橋 睦子		看	社会医療法人ペガサス ペガサスリハビリテーション病院
	山本 佳代子		保	堺市東保健センター
	森脇 登志	予	看	公益財団法人 浅香山病院
	高濱 正和	予	看	医療法人方佑会 植木病院
	山口 まゆみ	予	保	堺市健康福祉局
府南支部	岡田 知子		看	独立行政法人大阪府立病院機構 大阪はびきの医療センター
	舘洞 清子		看	医療法人愛幸会 天仁病院
	松本 公力		看	社会福祉法人大阪府障害者福祉事業団 医療福祉センターすくよか
	八尾 英人	予	看	社会福祉法人カナン 特別養護老人ホームあんり
	笠谷 ひとみ	予	看	社会医療法人垣谷会 明治橋病院
	田山 浩美	予	看	独立行政法人国立病院機構 大阪南医療センター
泉南支部	前 由佳		看	市立岸和田市民病院
	中嶋 和代		看	社会医療法人生長会 阪南市民病院
	福田 栄江		看	医療法人大植会 葛城病院
	松永 真実	予	看	社会医療法人生長会 府中病院
	梶本 利恵	予	看	社会医療法人三和会 永山病院
	西田 好江	予	看	泉佐野泉南医師会看護専門学校
役員・その他	上林 孝子		保	–
	今西 裕子		看	社会福祉法人恩賜財団 大阪府済生会大阪乳児院
	桑鶴 由美子		看	前 公立大学法人大阪 大阪市立大学医学部附属病院
	小野 惠美子		看	公益社団法人 大阪府看護協会
	大野 ゆう子		保	国立大学法人 大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻
	笠井 千秋		看	近畿大学病院
	三輪 恭子		看	公立大学法人大阪 大阪公立大学大学院 看護学研究科看護学専攻
	森河内 麻美		保	–
	松山 栄子		助	大阪赤十字病院
	中筋 知美		看	地方独立行政法人 市立吹田市民病院
	遠藤 瑞穂		看	社会福祉法人恩賜財団 大阪府済生会中津病院
	石井 美津子		助	–
	山田 泰子		看	–
	阿部 のぞみ		准	医療法人好寿会 美原病院
	西本 夕紀	予	保	堺市保健福祉局
	山本 祐子	予	保	–
	菊谷 八重	予	看	医療法人出水クリニック
	川本 麻衣	予	看	社会医療法人大道会 訪問看護ステーションおおみち
	楠本 恵	予	助	八尾市立病院
	石田 紀代美	予	看	関西電力病院
	中野 慎也	予	准	社会医療法人慈薫会 河崎病院
	藤井 照代	予	看	公益社団法人 大阪府看護協会
	福寿 祥子	予	看	公益社団法人 大阪府看護協会
	松本 美知子	予	助	公益社団法人 大阪府看護協会
	山口 世志子	予	保	公益社団法人 大阪府看護協会
	本多 日出美	予	看	公益社団法人 大阪府看護協会
	田中 典子	予	看	公益社団法人 大阪府看護協会
	柴谷 涼子	予	看	公益社団法人 大阪府看護協会

報告事項 1

※注「2021年度教育研修実施録」「通常総会要綱（以下、要綱と略す）」は、6月17日（金）通常総会当日に配布します。なお、施設宛には会員数に応じた冊数を事前に送付します。個人会員の方で希望される方はご連絡ください。

令和3年度 事業報告（概要）

1 看護教育及び学会等学術振興に関する事業
- (1)生涯学習の支援・継続教育の推進の実績は「2021年度教育研修実施録」を参照
- (2)「第9回大阪府看護学会」WEB開催
  配信期間2021年12月10日（金）～2022年1月18日（火）

2 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業
- (1)働き続けられる労働条件・環境づくりの支援に関する事業
- (2)看護職の就業支援事業
  「復職・転職応援セミナー」「リフレッシュ研修会」については「2021年度教育研修実施録」を参照
- (3)各種相談事業

3 看護に係る調査及び研究並びに看護業務及び看護制度の改善への提言に関する事業
- (1)看護実践に関する調査・研究事業
- (2)看護制度に関する政策提言に関する事業

4 地域ケアサービスの実施及び促進等による府民の健康及び福祉の増進に関する事業
- (1)府民に対する各種予防・啓発事業
  - ①地域住民への実践的看護・介護の知識、技術の提供と指導に関するセミナー事業
  - ②一般府民を対象とした相談事業及び府域における災害支援ナース並びにその他公衆衛生等に係る事業
    - ・新型コロナウイルス感染拡大への対応支援事業
  - ③一般府民・高校生等を対象とした体験活動学習事業
- (2)地域包括ケアに関するセミナー等
  - ①在宅・施設等の看護の質向上のための研修開催

5 日本看護協会との相互協力及び連携に関する事業
- (1)災害支援ナースに関する事業（広域災害支援ナース）
- (2)その他日本看護協会のセミナーに関する事業

6 施設の貸与等会館運営に関する事業
- (1)図書室の運営については、要綱「資料編」参照
- (2)会館等の効率的な利用促進については、要綱「資料編」を参照

7 会員等の福利厚生等に関する事業
- (1)会員及び本会関係者に対する慶弔見舞金制度
- (2)会員の災害に対する見舞金制度
- (3)大阪府看護協会長表彰及びその他団体の表彰等は、要綱「資料編」を参照
- (4)会員に対する情報提供

8 看護の国際交流等に関する事業
- (1)国際交流への協力及び支援
- (2)他団体主催の学会等への支援
- (3)対がん協会への支援
- (4)募金活動（災害等）

9 組織の運営に関する事業
- (1)組織の運営に関する事業
  - ①公益社団法人としての円滑な組織運営
  - ②通常総会：6月23日（水）ナーシングアート大阪　レモンホール
  - ③支部の公益目的事業推進への支援
  - ④運営のための諸会議の開催
    - 1）常任理事会、支部理事会、定例理事会の報告は、要綱「理事会報告」を参照
    - 2）職能委員会、各委員会報告は、要綱「資料編」を参照
- (2)組織の強化拡大に向けた事業
  - ①会員獲得に向けたPR活動
    - 1）令和3年度の支部別・職能別会員数、会員数と入会率については、要綱「資料編」を参照
    - 2）大阪府・大阪市・その他関係団体、審議会等への委員派遣は、要綱「資料編」を参照
    - 3）関連事業に係る要望の推進、行政への関連事業予算編成に係る要望書は、要綱「資料編」を参照
- (3)大阪府・大阪市・その他関係団体、審議会等への委員派遣
- (4)関連事業に係る要望の推進
- (5)関係他団体との連携

10 その他本会の目的を達成するために必要な事業
- (1)広報事業
  - ①「Nursing Nowキャンペーン」6月30日（水）～7月30日（金）
    グランフロント大阪にて開催
  - ②「看護未来展2021」8月25日（水）～8月27日（金）
    インテックス大阪にて開催
- (2)「看護の日・看護週間」に関する事業
  「看護フェスタおおさか2021」は「Nursing Nowキャンペーン」に連動して開催
- (3)災害看護支援に関する事業
  - ①日本看護協会と連携した災害支援ナースの派遣
  - ②自衛隊艦艇等を活用した災害医療訓練……［中止］
  - ③災害対策要綱・災害支援ナースマニュアル作成……ホームページに掲載
- (4)医療安全に関する事業
  医療安全については、要綱「委員会活動報告」を参照
- (5)令和3年度大阪府知事重点事業「社会福祉施設等感染症予防重点強化事業」要綱「資料編」を参照
- (6)社会貢献活動等
  ボランティア活動の支援
  - ①プラチナナース登録・活動促進の支援
  - ②東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会
  - ③第10回大阪マラソン・第77回びわ湖毎日マラソン統合大会……［中止］

報告事項 2

令和4年度 重点事業・事業計画

令和4年度 重点事業

1. 全世代を支える看護機能の強化
2. 専門職としてのキャリア継続の支援
3. 健康危機管理体制の構築
4. 質の高い看護職の養成のための看護基礎教育の充実

事業計画は、定款第4条・5条に列挙する事業に基づいて掲載する

- Ⅰ. 看護教育及び学会等学術振興に関する事業
- Ⅱ. 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業
- Ⅲ. 看護に係る調査及び研究並びに看護業務及び看護制度の改善への提言に関する事業
- Ⅳ. 地域ケアサービスの実施及び促進等による府民の健康及び福祉の増進に関する事業
- Ⅴ. 日本看護協会との相互協力及び連携に関する事業
- Ⅵ. 施設の貸与等会館運営に関する事業
- Ⅶ. 会員等の福利厚生等に関する事業
- Ⅷ. 看護の国際交流等に関する事業
- Ⅸ. 組織の運営等に関する事業
- Ⅹ. その他本会の目的を達成するために必要な事業

1 公益目的事業

1.看護教育及び学会等学術振興に関する事業	
(1)継続教育に関する事業	a．認定看護管理者教育の推進 ①ファーストレベル　3回/年（定員80名/回） ②セカンドレベル　3回/年（定員50名/回） ③サードレベル　1回/年（定員30名）
	b．認定看護師教育の実施 ①クリティカルケア認定看護師教育課程の開催・運営 ②感染管理（B課程）認定看護師教育課程の開講・運営　10/3～6/30（令和5年） ③特定行為に係る看護師の研修の推進と充実 (ア)認定看護師を対象とした特定行為研修の実施 ●共通科目及び14区分をe-ラーニングで実施 ●実施頻度の高い区分をパッケージ化した「在宅・慢性期領域」「救急領域」「外科系基本領域」パッケージコースを開催 (イ)活動支援の強化 ●修了生の実践報告会及び受講生との交流会の開催 ●看護管理者への情報発信、活用イメージの伝達となる説明会の開催
	c．准看護師研修 ①受験対策支援研修の実施
	d．短期研修（セミナー事業） ①生活と保健・医療・福祉を繋ぐ質の高い看護の普及に向けた継続教育の実施 (ア)新人研修 (イ)ジェネラリストを育成する研修

	㈠教育者育成 ●教育・指導者育成に関する研修 ●新人看護職員研修制度に関する研修 ●実習指導者・専任教員の育成に関する研修 ㈡診療報酬に関連した研修 ●認知症高齢者の看護実践に必要な知識 ●糖尿病重症化予防フットケア研修 ●看護補助者の活用推進 ●ストーマ・ろう孔のスキンケア ●医療安全管理者養成研修 ●看護補助者の活用推進のための看護管理者研修 ●小児在宅移行支援指導者育成研修 ②看護管理者の力量形成に向けた継続教育の実施 ㈠看護管理者を対象とした研修 ㈡これからの看護管理を担う人々を対象とした研修 ③ラダーと連動した継続教育の推進 ●助産師のクリニカルラダー（CLoCMiP®対応研修）
	e．その他セミナー事業 ①看護を取り巻く社会情勢をふまえたトピックス研修 ●看護共通に関するもの ●大規模災害に関するもの ●介護福祉施設等で働く看護職を支援することに関するもの ●認定看護管理者教育課程研修の公開講座の開催 ②フォローアップ研修 ●医療安全管理者フォローアップ研修 ●大阪府専任教員養成講習会フォローアップ研修 ●大阪府保健師助産師看護師実習指導者講習会フォローアップ研修 ●新人看護職員研修責任者フォローアップ研修 ●認定看護管理者教育課程修了者（セカンド・サード）フォローアップ研修 ●クリティカルケア領域認定看護師フォローアップ研修 ●特定行為研修フォローアップ研修 ●日本国際看護師養成研修フォローアップ研修 ③日本の看護の国際化推進に係る研修 ㈠日本国際看護師養成研修の実施 ㈡日本国際看護師養成研修修了生への活動支援 ●日本国際看護師活用に向けた看護管理者への情報発信 ●日本国際看護師の活躍の場に関する支援
	f．その他、大阪府等からの受託に伴う研修・セミナー事業（再掲） ①新人看護職員研修の実施 ●多施設合同研修 ②基礎教育・指導者に係る研修の実施 ●大阪府保健師助産師看護師実習指導者講習会　3回/年 ●大阪府保健師助産師看護師実習指導者講習会（特定分野） ●大阪府専任教員養成講習会　1回/年 ③在宅・地域医療に係る研修の実施 ●病院と在宅医療を担う施設等の相互研修 ●認知症対応力向上研修（大阪府 府内の病院に勤務する看護職）　2回/年 ●認知症対応力向上研修（大阪府 府内の病院勤務以外の看護職等）　1回/年 ●認知症対応力向上研修（大阪市 大阪市内の病院に勤務する看護職）　1回/年 ●身体拘束ゼロ推進員養成研修（大阪府）　2日間コース　3回/年 ●退院支援強化研修　2回/年 ④大阪府教育庁の委託による研修の実施 ●学校看護師のための医療的ケア研修会　2回/年 ●大阪府内たんの吸引等の実施のための研修（支援学校教員対象）　2回/年 ⑤ACP推進に関する研修、人材バンク事業
⑵学会運営に関する事業	①看護研究活動の支援として学術集会の開催 ●第10回大阪府看護学会の開催
2.看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業	
⑴働き続けられる労働条件・環境づくり支援に関する事業	a．働き続けられる労働条件・環境づくり支援に関する調査事業 ①看護職の処遇改善に向けた取り組み状況の現状と課題 ㈠看護職の処遇改善に関する実践状況 ②多様で柔軟な働き方に向けた現状と課題 ㈠看護業務の効率化実践状況

	㈡多様な勤務体系、効率的な年休取得等の実践状況 ③看護補助者、准看護師、外国人労働者との協働に関する実践状況 ④大阪府医療勤務環境改善支援センターとの連携 ●労働環境に関する情報共有・情報交換
	b．働き続けられる労働条件・環境づくり支援に関するセミナー事業 ①看護職の処遇改善に向けた取り組み ㈠看護職の処遇改善に必要な給与体系の周知 ㈡処遇改善と賃金モデル導入支援 ②多様で柔軟な働き方に向けた課題への取り組み ㈠看護業務の効率化取り組み支援 ●多様な勤務体制、時間外労働削減等の取り組み支援 ●年休取得等を効率的に行うための取り組み支援 ㈡看護補助者、准看護師との協働及び外国人労働者との協働に必要な取り組み支援 ③大阪府医療勤務環境改善支援センターとの連携 ●労働環境改善に関する研修会の開催・協力 ④中小民間病院の看護管理者等への支援 ●各支部における中小民間病院のネットワーク強化 ●中間管理職・次世代の看護管理者の人材育成等に向けた取り組みと実践の周知
⑵看護職の就業支援事業	a．行政処分を受けた准看護師の再教育研修に関するセミナー事業
	b．再就業支援に関するセミナー等の事業 看護職員の人材確保及び離職者が現場復帰できる仕組みづくり ①ナースセンターの利用促進、届出制度の推進によるマッチングの強化 ㈠届出制度（とどけるん）・eナースセンターの広報・周知の強化 ●ホームページ、Facebook等の充実 ●関連団体との連携 ●看護だよりやテアテ等、広報誌での広報 ●看護師等学校養成施設との連携 ㈡届出制度（とどけるん）登録者の推進 ㈢eナースセンター（求人・求職）登録者への支援強化 ●求人、求職者のニーズの把握によるマッチング強化 ●福祉・介護・在宅の求人施設、求職者の増加に向けた取り組み ㈣ナースセンター利用による就職者の追跡調査 ②復職応援セミナー 復職を考えているナースを対象に医療、介護・福祉、在宅の領域別のセミナー　2日間 ㈠医療施設コース（病棟・外来・診療所） ㈡介護・福祉コース ㈢訪問看護コース ㈣学校看護師コース ㈤見学・体験コース（医療施設、介護・福祉施設、学校、訪問看護ステーションでの見学・体験） ③地域に必要な看護職員確保のための事業 ㈠二次医療圏7地域での就職相談会の開催 ④定着促進のための事業 ㈠「看護職が働き続けるための研修会」の開催　2回/年 ㈡就業中看護職員のための採血演習 ⑤プラチナナースの活用促進 ㈠セカンドステージに備える講座 ㈡就業相談と求人施設への働きかけ ㈢福祉・介護施設、訪問看護ステーションの紹介 ⑥ハローワークでの巡回相談によりeナースセンターへの登録推進 ㈠10ヶ所（阿倍野・堺・枚方・大阪東・布施・池田・茨木・梅田・大阪西・淀川）で実施 ㈡ナースセンター・ハローワーク事業連携連絡調整会議による情報交換と課題への対応 ⑦潜在看護職やプラチナナース等の看護人材のデータベース化の整備、管理、登録推進 ⑧潜在看護職やプラチナナースの活用 ㈠「災害に必要な医療安全、感染管理、日常生活援助等に対応できる研修」の実施 ⑨保育所での看護職配置に向けた人材確保
⑶各種相談事業	a．メンタルケアに関する事業 ①看護職の健康対策事業 ㈠看護職の相談窓口の拡大（メンタル/ハラスメント等） ●対面相談の拡大、ZOOM使用、専用電話の設置、メール予約対応等 ●看護職が健康で働くための取り組み支援 ●コロナ関連従事者メンタル、他相談（毎日） ●専門家による看護職のメンタル相談 （週1回土曜日・第3月曜日・その他要相談）

	b. 進学に関する相談の事業 ①看護師等学校養成施設との連携 ②マスコミ、大阪府福祉人材支援センター等との情報共有及び連携 ㈠進学・就職説明会への参画 ㈡連携会議への参画 ③看護職等の進学相談、進路情報の提供 ㈠看護職等の進学相談、進路情報の提供等 ●看護学校協議会との連携による周知活動 ④准看護師に係る諸課題の解決に向けた取り組み ㈠看護師資格取得に向けた進学支援 ●2年課程及び通信制課程への進学支援の理解促進 ●研修機会の拡充と情報提供 ●看護管理者に向けた資格取得後の処遇改善への働きかけ ⑤看護の進路・進学に関する情報提供及び相談等の充実 ㈠高校生向け進学相談会（オンライン）　1回/年（5月頃） ●大阪府看護学校協議会との進路・進学相談会の共同実施 ㈡中学・高校生向け「看護への道」進路説明会　1回/年（10月頃）
3.看護に係る調査及び研究並びに看護業務及び看護制度の改善への提言に関する事業	
⑴看護実践に関する調査・研究事業	a. 看護職員需要施設に関する調査事業 ①三職能委員会・各委員会による実態調査等 ②機関誌・学会等での発表による調査結果の公表
	b. 三職能委員会等による調査・研究事業
⑵看護制度に関する政策提言に関する事業	①職能委員会活動による看護業務改善等に係る取り組み 【保健師職能委員会】 地域包括ケアの実現を支える看護職能連携の強化 ㈠看護職間の連携強化に関する情報収集・課題集約 ●各職能委員会との連携強化 ㈡保健師のネットワーク及び組織強化に関する課題発見・意見集約 ●新たな健康課題に対する課題の共有・情報発信 【助産師職能委員会】 ㈠子育て世代包括ケアシステムにおける看護機能の強化 ●関連団体及び行政との連携 ●近畿地区助産師職能委員会 ●保健師職能委員会との連携（特定妊婦・死産体験者支援） ●地域での母子支援実施での好事例の収集 ㈡小児在宅移行支援のための人材育成 ㈢周産期における災害対策の強化 ㈣各職能委員との情報共有及び課題への取り組み 【看護師職能委員会Ⅰ 病院領域】 ㈠地域包括ケア実現に向けた看護管理者の連携強化とその機能に関する情報収集・課題集約 ●リソースナースの地域での活動の実態把握 ㈡病院における看護職に関連したトピックスに対するタイムリーな情報収集・課題集約（COVID-19等） 【看護師職能委員会Ⅱ 介護福祉関係施設・在宅領域】 ㈠BCPや地域の連携体制のあり方に関する情報収集・課題発見 ㈡看護管理者・看護職員の教育体制に関する情報収集・課題発見 ㈢看護協会事業のトピックスに対するタイムリーな情報収集・課題発見・意見集約 ②准看護師に係る諸課題の解決に向けた取り組み ㈠看護チームにおける看護師・准看護師及び看護補助者・看護師と准看護師の業務範囲に関するガイドライン及び活用ガイドの周知 ●保助看法の規定及び日本看護協会の方針について周知 ●准看護師の教育内容に関する理解促進及び周知 ●安全に働くための業務範囲の周知 ●看護チームにおける准看護師業務のあり方に関する好事例の収集・情報発信 ㈡現場で働く准看護師のワークショップ開催 ㈢准看護師の養成停止及び准看護師養成所の看護師養成所への転換促進に向けた働きかけ ●大阪府及び学校養成所、関係団体等への要望の強化 ●准看護師養成校に関する情報共有 ㈣看護の進路・進学に関する情報提供及び相談等の充実 ●「看護の出前授業」等を通じたPR強化 ③全世代を対象とした地域包括ケアの推進 ㈠地域における保健・医療・福祉の連携体制の構築及び参画への支援 ●医師会、歯科医師会、薬剤師会、助産師会、訪問看護ステーション協会、介護支援専門員協会、介護福祉士会の理事会や作業部会等への職員の派遣及び研修等の共催

	●小児在宅医療を考える会への職員派遣及び研修等への支援 ●その他関係団体への看護職の派遣（関係団体審議委員会等への派遣参照） ㈡大阪府をはじめとする自治体との連携 ●大阪府2次医療圏域各保健医療協議会への委員推薦 ●大阪府医療計画にかかる情報交換会の開催（年2回） ●その他自治体への委員派遣（関係団体審議委員会等への派遣参照） ㈢各支部理事及び職能委員会との情報共有・連携強化 ●各委員長及び担当理事との情報交換を行う ⅰ 各委員会での取組みや課題の共有 ⅱ 課題解決に向けての検討・企画提案と協働での取組み ④医療安全に関する事業 ㈠大阪府医療事故調査等支援団体連絡協議会への参画 ●大阪府医師会事故調査支援委員会への出席 ㈡「支部医療安全交流会」の活動の充実 ●多職種を含めた支部交流会の活性化・課題の抽出 ㈢医療安全管理者のワークショップ開催 ㈣支部主催の医療安全研修の企画・運営への協力 ㈤支部施設代表者会での活動報告・情報共有 ㈥医療安全情報発信の強化 ㈦医療安全の相談業務に関すること ●会員等からの医療安全に係る相談等への対応
4.地域ケアサービスの実施及び促進等による府民の健康及び福祉の増進に関する事業	
⑴府民に対する各種予防・啓発事業	a. 地域住民への実践的看護・介護の知識、技術の提供と指導に関するセミナー事業 ①健康づくり・子育て支援等への府民啓発 ㈠まちの保健室での啓発 ●特定健診・がん検診等への受診勧奨 ●「新型コロナウイルス感染症」について、感染予防行動の啓発を行う ●待ち時間を利用した健康増進、介護予防、子育て等の情報提供を行う ㈡府民の健康維持・介護予防に向けて「府民公開講座」を開催する
	b. 一般府民を対象とした相談事業及び府域における災害支援ナース並びにその他公衆衛生等に係る事業 ①府民への健康相談事業 ㈠「まちの保健室」実施と拡充 ●大阪府内8市で定例開催 大阪市（天王寺区・西区・住吉区・生野区）、寝屋川市、松原市、茨木市、守口市、 堺市（北区・西区・南区）、吹田市、豊中市 ●地域に密着した相談事業の拡充・整備 相談事業に協力いただける地域の施設（病院、福祉施設、神社仏閣、自治会等）の開拓 ●相談員同士の情報交換会を含む研修会の開催 地域包括ケア関連研修への参加勧奨 ㈡他団体等との協働 ●社会福祉協議会等との連携 ●商業施設、公的施設、医療施設との連携 ●UR都市機構、府住宅供給公社との連携 ●臨床宗教師との連携 ㈢地域開催行事での健康相談 ●住吉大社「升の市」、西成区「みんなの健康展」等の地域事業等へ参加 ②救護活動 ●各種イベントへの協力 （地域の健康展・カーニバル、大阪マラソン、KIX 泉州国際マラソン、大阪グレートサンタラン、 スポーツ大会等への支援） ③災害等の看護支援に関する事業（府域） ㈠災害時における運営体制の整備 ●災害対策要綱の周知 ●災害支援ナースマニュアルの周知 ●大阪府、大阪市、堺市等防災会議への参画 ●大阪府看護協会災害支援対策会議の開催 ●関係機関との連携促進 ●支部との情報共有・発信等連携体制の強化 ●災害時における通信機器・備品等の充実 ●災害支援ナース必携マニュアルの見直し ㈡受援体制の整備 ●災害受援体制支援の検討と体制整備 ●災害支援ナースの活用促進

	●大阪府等との連携強化 ●日本看護協会との連携 ●災害訓練の実施 (ウ)災害支援ネットワークの構築 ●大阪府等行政及び関係団体との連携 ●大阪府対策本部要員として参画(訓練含) ●地域における防災訓練、関係機関との連絡会議の参加 ●大阪府との防災協定の見直し (エ)大阪府看護協会における事業継続計画(BCP)の策定 ④新型コロナ感染拡大への対応支援 (ア)大阪コロナ重症センター、宿泊療養ホテル、検体採取外来、ワクチン接種等の人材確保支援 (イ)介護・福祉領域における感染対策支援 ●感染管理認定看護師/感染症看護専門看護師による社会福祉施設等への訪問・助言(計250件訪問予定) ●感染管理認定看護師/感染症看護専門看護師による電話相談 ●福祉施設等で勤務する職員対象研修会開催　年3回(高齢・障がい/救護・児童 施設別) (ウ)感染管理リンクナース育成研修 「感染症予防対策を実践・推進できるリンクナース育成研修」開催(大阪府受託研修) ●中小規模病院看護師対象研修　年3回(250名) ●社会福祉施設等看護師対象研修　年3回(250名) (エ)大阪府看護協会感染管理地域ネットワークによる地域活動 ●(イ)の社会福祉施設等訪問、電話相談等 ●支部リーダー/支部サブリーダー会開催　1回/月程度 ●地域内での研修会等の開催等　活動内容の構築 ●感染症パンデミック発生時にも対応できるネットワーク内の体制整備 (オ)人材バンク等の人材確保
	c.一般府民・高校生等を対象とした体験活動学習事業 ①ふれあい看護体験の推進・拡充
(2)地域包括ケアに関する セミナー等	①在宅・施設等の看護の質向上のための研修開催 ●病院と在宅医療を担う施設等の相互研修 ●認知症対応力向上研修(大阪府内の病院勤務以外の看護職等)　1回/年 ●身体拘束ゼロ推進員養成研修　2日間コース　3回/年 ●退院支援強化研修　2回/年
5.日本看護協会との相互協力及び連携に関する事業	
(1)災害支援ナースに 関する事業	①災害看護研修の充実と災害支援ナースの育成・登録促進 ●災害医療と看護に関する研修及び看護管理者の危機管理向上への啓発 ●災害支援ナースの登録促進(9月登録月間) ●災害支援ナース及び指導者の育成 ●DVD研修　2回/年(日本看護協会) ●災害支援ナース育成研修(大阪府看護協会) ●災害支援ナース派遣調整合同訓練(日本看護協会) ●災害支援フォローアップ研修
	②災害支援ナースの派遣及び派遣後のフォローアップ
(2)その他日本看護協会の セミナーに関する事業	①施設内教育におけるJNAオンデマンド・オンライン研修の紹介
	②日本看護協会DiNQL事業推進に協力
6.施設の貸与等会館運営に関する事業	
(1)図書室運営に関する事業	①貸出サービスの質向上 ●文献検索サービス ●利用者の購入希望図書調査
	②利用しやすい環境整備 ●蔵書点検、所蔵目録管理 ●図書・雑誌・映像資料の収集、受入整備と管理・運営
7.その他本会の目的を達成するために必要な事業	
(1)広報事業	①「看護未来展2022」の開催 開催日:6月8日(水)～10日(金)　インテックス大阪 ●特別講演「就業継続が可能な看護職の働き方と処遇改善」 講師:公益社団法人 日本看護協会 会長　福井 トシ子　開催日:6月10日(金) ●ブース出展
	②公式ホームページの運営
	③機関誌・広報誌の充実 ●機関誌「おおさか看護だより」　年4回発行 会員及び看護職への情報提供の充実 ●府民向け広報誌の発行「テアテ」　年2回発行 ●府民への健康等情報の提供の充実

	●新型コロナウイルス関連事業活動記録発行 Yell未来へ繋ぐ看護師達の戦いの軌跡 Pride コロナ禍でみつめた看護の本質 宿泊療養施設におけるナラティブレポート
	④SNS最新情報発信
	⑤「看護への道」第2版DVDの活用
	⑥マスコミへの対応 ●新聞・テレビ等メディアの活用
(2)「看護の日・看護週間」に 関する事業(共催事業)	①「体験もできちゃう!?看護のセカイ」の開催 ●若年層対象としたイベント開催 開催日:5月14日(土) 場所:大阪公立大学看護学部看護学舎 企画:看護学生を協力員に迎え企画

2 収益事業

1.施設の貸与等事業	
⑴適正化と運営	①運用規定の見直し ②利用者への周知
⑵会館等の効率的な利用促進	①会館等利用のためのPR
2.日本看護協会出版会主催によるセミナー開催による会場等の使用	
3.学会等開催会場における展示業者による展示料	
	①共催セミナー、企業展示

3 その他事業-1（公益社団法人日本看護協会との相互協力及び連携に関する事業）

1.看護研究活動の支援	
	①日本看護学会学術集会への参加・協力等協働
2.組織運営への協力	
⑴理事会・法人会員会	①年6回程度（決算報告、業務執行理事の選任、次年度重点事業報告、事業計画予算） ②年1回の地区別法人会員会（6地区）：京都府
⑵通常総会の代議員	①6月8日（水）：幕張メッセ
⑶全国職能交流集会	①6月9日（木）（保・助・看Ⅰ・看Ⅱ：幕張メッセ）
⑷日本看護協会 全国職能委員長会	①年2回の全国職能委員長会 ②年1回の地区別職能委員長会（6地区）
⑸日本看護協会代議員の 選出と代議員活動の支援	①通常総会での日本看護協会の代議員選出 ②日本看護協会代議員等への研修実施　5月16日（月） ③日本看護協会通常総会参加報告書による代議員活動の可視化 ④代議員等の支部会員等への報告の周知 ⑤看護政策に関する要望・意見等提言
⑹日本看護協会との 事業連携の強化・ 情報共有と発信	①訪問看護連絡協議会全国会議 ②全国准看護師制度担当役員会議 ③認定看護師教育機関連絡会 ④医療安全推進会議 ⑤都道府県看護協会看護労働担当者会議 ⑥都道府県看護協会政策責任者会議 ⑦都道府県看護協会広報担当役員会議 ⑧都道府県看護協会教育担当者会議 ⑨都道府県看護協会事務担当者会議 ⑩都道府県看護協会災害看護担当者会議 ⑪都道府県看護協会図書室担当者会議 ⑫会員情報管理担当者会議 ⑬ナースセンター事業担当者会議 ⑭ナースセンター相談員連絡会
3.会員登録業務の受託	
	①日本看護協会会員登録に関する受託業務 令和4年度　新「会員情報管理体制」の手続き

4 その他事業-2（会員等の福利厚生等に関する事業）

1.会員及び本会関係者に対する慶弔見舞金制度	
	①慶弔見舞制度
2.会員の災害に対する見舞金制度	
	①災害見舞制度
3.大阪府看護協会長表彰及びその他団体の表彰	
	①各種表彰の推薦 ②叙勲、秩父宮結核予防功労賞、知事表彰、日本看護協会長表彰、大阪府看護協会長表彰・名誉会員表彰等
4.会員に対する情報提供	
	①新入会員のためのガイダンス ●新入会員への看護協会事業等の情報提供（説明会の実施） 年6回（半日コース）実施 8月～11月　AM・PMでレモンホール（定員300名×6回） ②会員サービスに係るニーズ調査結果の開示、提言

5 その他事業-3（看護の国際交流等に関する事業）

1.国際交流への協力及び支援	
	①外国の看護大学及び看護職等の視察の受け入れ ②海外看護学会・視察及び国際会議等奨励事業（助成金活用）
2.他団体主催の学会等への支援	
	①後援名義の活用
3.対がん協会への支援	
	①大阪対がん協会への支援 ●がん撲滅イベント等への看護職者の派遣 ●寄付機能付自動販売機の設置（大阪対がん協会）
4.募金活動（災害等）	
	①災害等の看護支援に関する事業、災害支援ネットワークの構築 ●日本看護協会との連携 ●近畿地区看護協会と連携した災害支援活動

6 法人事業

1.組織の運営に関する事業	
⑴公益社団法人としての 円滑な組織運営	①理事会の組織体制及び機能充実 ●理事会決議事項の会員への報告（ホームページ等） ●委員会活動の充実：理事との共同による協会事業の推進 ●事務局組織の効率的運営：情報管理システムの構築
⑵通常総会・ 三職能合同職能集会	①通常総会　6月17日（金）　クレオ大阪中央 ②三職能合同集会　6月6日（月）　WEB・参集（大阪府看護協会）
⑶支部の公益目的事業 推進への支援	①各支部・各施設への支援、助成金の交付
⑷運営のための諸会議の開催	①常任（業務執行）理事会　8回以上/年 ②支部理事会　8回以上/年 ③定例理事会：事業報告、財務報告の決議　8回以上/年 ④職能委員会　1回/月 ⑤各委員会：担当理事との調整 ⑥事業運営委員会：公益社団法人としての事業評価　2回/年 ⑦資金管理運用検討委員会　2回/年 ⑧ナースセンター運営委員会　3回/年
2.組織の強化拡大に向けた事業	
	①会員獲得に向けたPR活動 ●目標会員数：56,000人（入会金納入者数4,300人） ●75周年記念誌 ●広報活動の強化（機関誌・広報誌、ホームページ） ●看護管理者等への理解及び意識づけの強化 ●大阪府内の看護系大学及び看護学校協議会等と連携した入会促進 ●介護福祉施設へのアプローチ
3.大阪府・大阪市・その他関係団体、審議会等への委員派遣	
	①関係委員会等への委員派遣、提言 ②委員からの情報提供（理事会）
4.関連事業に係る要望の推進	
	①行政（大阪府・大阪市・堺市等）への関連事業予算編成に係る要望提案 ②地域医療推進協議会に参画、行政への要望
5.関係他団体との連携	
	①医師会、病院協会、私立病院協会、歯科医師会、薬剤師会等 ②助産師会、看護系大学協議会、看護学校協議会、訪問看護ステーション協会等 ③各団体（社会保険労務士会、介護支援専門員協会、介護福祉士会等）

報告事項 3

令和4年度予算案が3月理事会（令和4年3月11日開催）で承認されました。資金収支予算（資金ベース）及び収支予算（損益ベース）の概要は次のとおりです。承認された予算は6月の総会で報告いたします。

令和4年度 資金収支予算書 ［ 令和4年4月1日から令和5年3月31日まで ］

単位：千円

科目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合計
Ⅰ 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
(1) 特定資産運用収入	112	12	13	137
特定資産利息収入	112	12	13	137
(2) 入会金収入	51,600	0	34,400	86,000
入会金収入	51,600	0	34,400	86,000
(3) 会費収入	140,000	0	140,000	280,000
会費収入	140,000	0	140,000	280,000
(4) 事業収入	267,502	0	0	267,502
受講料収入	248,436	0	0	248,436
審査料収入	6,840	0	0	6,840
入学金収入	5,203	0	0	5,203
検定料収入	7,023	0	0	7,023
(5) 会館運営収入	0	14,481	0	14,481
ナーシングアート大阪収入	0	14,481	0	14,481
OBP収入	0	0	0	0
(6) 受託事業収入	4,179,941	8,092	0	4,188,033
大阪府受託事業収入	4,166,101	0	0	4,166,101
日看協受託事業収入	0	8,092	0	8,092
その他受託事業収入	13,840	0	0	13,840
(7) 助成金収入	886,315	0	0	886,315
教育助成金収入	11,378	0	0	11,378
看護の日助成金収入	100	0	0	100
大阪府補助金収入	874,837	0	0	874,837
その他受取助成金	0	0	0	0
(8) 寄付金収入	0	0	0	0
寄付金収入	0	0	0	0
(9) 雑収入	2,382	856	734	3,972
受取利息	0	0	3	3
その他雑収入	2,382	856	731	3,969
(10) 他会計より繰入	0	0	0	0
事業活動収入計	5,527,852	23,441	175,147	5,726,440
2. 事業活動支出				
(1) 事業費支出	5,586,043	36,204	0	5,622,247
役員報酬支出	20,107	1,204	0	21,311
給料手当支出	4,663,343	14,951	0	4,678,294
派遣労務費支出	73,928	3,136	0	77,064
役員退職慰労給付支出	0	0	0	0
退職給付支出	0	0	0	0
法定福利費支出	128,189	2,435	0	130,624
福利厚生費支出	521	35	0	556
研修費支出	756	290	0	1,046
諸謝金支出	87,942	256	0	88,198
旅費交通費支出	167,184	1,910	0	169,094
会議費支出	1,983	3	0	1,986
通信運搬費支出	41,029	795	0	41,824
消耗品費支出	147,586	216	0	147,802
印刷製本費支出	33,659	122	0	33,781
新聞図書費支出	2,491	0	0	2,491
修繕費支出	1,640	200	0	1,840
光熱水料費支出	8,435	847	0	9,282
賃借料支出	80,727	1,949	0	82,676
渉外費支出	1,617	100	0	1,717
保険料支出	1,241	58	0	1,299
広告宣伝費支出	0	0	0	0
租税公課支出	59,702	3,200	0	62,902
負担金支出	680	2,545	0	3,225
委託費支出	39,984	1,913	0	41,897
手数料支出	23,299	39	0	23,338
諸会費支出	0	0	0	0
寄付金支出	0	0	0	0
雑支出	0	0	0	0

単位：千円

科目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合計
(2) 管理費支出	0	0	130,057	130,057
役員報酬支出	0	0	7,604	7,604
給料手当支出	0	0	44,853	44,853
派遣労務費支出	0	0	11,571	11,571
役員退職慰労給付支出	0	0	0	0
退職給付支出	0	0	0	0
法定福利費支出	0	0	7,305	7,305
福利厚生費支出	0	0	109	109
研修費支出	0	0	450	450
諸謝金支出	0	0	4,860	4,860
旅費交通費支出	0	0	3,649	3,649
会議費支出	0	0	296	296
通信運搬費支出	0	0	3,155	3,155
消耗品費支出	0	0	5,570	5,570
印刷製本費支出	0	0	6,610	6,610
新聞図書費支出	0	0	545	545
修繕費支出	0	0	160	160
光熱水料費支出	0	0	868	868
賃借料支出	0	0	8,988	8,988
渉外費支出	0	0	1,010	1,010
保険料支出	0	0	1,627	1,627
広告宣伝費支出	0	0	33	33
租税公課支出	0	0	17,601	17,601
負担金支出	0	0	0	0
委託費支出	0	0	2,678	2,678
手数料支出	0	0	235	235
諸会費支出	0	0	280	280
寄付金支出	0	0	0	0
雑支出	0	0	0	0
(3) 他会計への繰出金	0	0	0	0
事業活動支出計	5,586,043	36,204	130,057	5,752,304
差引	△ 58,191	△12,763	45,090	△ 25,864
法人税等支出	0	354	46	400
事業活動収支差額	△ 58,191	△13,117	45,044	△ 26,264
Ⅱ 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
(1) 特定資産取崩収入	0	0	0	0
投資活動収入計	0	0	0	0
2. 投資活動支出				
(1) 特定資産取得支出	39,346	3,228	7,600	50,174
(2) 固定資産取得支出	8,630	536	1,889	11,055
投資活動支出計	47,976	3,764	9,489	61,229
投資活動収支差額	△ 47,976	△ 3,764	△ 9,489	△ 61,229
Ⅲ 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
(1) 借入金収入	0	0	0	0
財務活動収入計	0	0	0	0
2. 財務活動支出				
(1) 借入金返済支出	0	0	0	0
財務活動支出計	0	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0	0
Ⅳ 予備費支出				
1. 予備費支出	5,000	0	0	5,000
当期収支差額	△111,167	△16,881	35,555	△ 92,493
前期繰越収支差額	△ 62,088	△ 3,739	436,794	370,967
次期繰越収支差額	△173,255	△20,620	472,349	278,474

※前期繰越収支差額は12月理事会（12月10日開催）で承認された令和3年度補正後予算額のため、令和3年度決算によって金額が変更になります。

令和4年度 収支予算書 ［ 令和4年4月1日から令和5年3月31日まで ］

単位：千円

科目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合計
Ⅰ 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 特定資産運用益	112	12	13	137
特定資産受取利息	112	12	13	137
② 受取入会金	51,600	0	34,400	86,000
受取入会金	51,600	0	34,400	86,000
③ 受取会費	140,000	0	140,000	280,000
受取会費	140,000	0	140,000	280,000
④ 事業収益	267,502	0	0	267,502
受講料収益	248,436	0	0	248,436
審査料収益	6,840	0	0	6,840
入学金収益	5,203	0	0	5,203
検定料収益	7,023	0	0	7,023
⑤ 会館運営収益	0	14,481	0	14,481
ナーシングアート大阪収益	0	14,481	0	14,481
OBP収益	0	0	0	0
⑥ 受託事業収益	4,179,941	8,092	0	4,188,033
大阪府受託事業収益	4,166,101	0	0	4,166,101
日看協受託事業収益	0	8,092	0	8,092
その他受託事業収益	13,840	0	0	13,840
⑦ 受取助成金	886,967	79	64	887,110
教育助成金収益	11,378	0	0	11,378
看護の日助成金収益	100	0	0	100
大阪府補助金収益	874,837	0	0	874,837
その他受取助成金	0	0	0	0
受取助成金振替額	652	79	64	795
⑧ 受取寄付金	12,211	1,488	1,191	14,890
受取寄付金	0	0	0	0
受取寄付金振替額	12,211	1,488	1,191	14,890
⑨ 雑収益	2,382	856	734	3,972
受取利息	0	0	3	3
その他雑収益	2,382	856	731	3,969
経常収益計	5,540,715	25,008	176,402	5,742,125
(2) 経常費用				
① 事業費	5,631,360	40,157	0	5,671,517
役員報酬	20,107	1,204	0	21,311
給料手当	4,649,819	13,849	0	4,663,668
派遣労務費	73,928	3,136	0	77,064
役員退職慰労給付費用	2,168	135	0	2,303
退職給付費用	6,703	681	0	7,384
法定福利費	126,003	2,257	0	128,260
福利厚生費	521	35	0	556
賞与引当金繰入額	15,710	1,280	0	16,990
研修費	756	290	0	1,046
諸謝金	87,942	256	0	88,198
旅費交通費	167,184	1,910	0	169,094
会議費	1,983	3	0	1,986
通信運搬費	41,029	795	0	41,824
消耗品費	147,586	216	0	147,802
印刷製本費	33,659	122	0	33,781
新聞図書費	2,491	0	0	2,491
修繕費	1,640	200	0	1,840
光熱水料費	8,435	847	0	9,282
賃借料	80,727	1,949	0	82,676
渉外費	1,617	100	0	1,717
保険料	1,241	58	0	1,299
広告宣伝費	0	0	0	0
減価償却費	36,446	3,137	0	39,583
租税公課	59,702	3,200	0	62,902
負担金	680	2,545	0	3,225
委託費	39,984	1,913	0	41,897
手数料	23,299	39	0	23,338
諸会費	0	0	0	0
寄付金	0	0	0	0
雑費	0	0	0	0

単位：千円

科目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合計
② 管理費	0	0	138,416	138,416
役員報酬	0	0	7,604	7,604
給料手当	0	0	41,548	41,548
派遣労務費	0	0	11,571	11,571
役員退職慰労給付費用	0	0	407	407
退職給付費用	0	0	2,045	2,045
法定福利費	0	0	6,770	6,770
福利厚生費	0	0	109	109
賞与引当金繰入額	0	0	3,840	3,840
研修費	0	0	450	450
諸謝金	0	0	4,860	4,860
旅費交通費	0	0	3,649	3,649
会議費	0	0	296	296
通信運搬費	0	0	3,155	3,155
消耗品費	0	0	5,570	5,570
印刷製本費	0	0	6,610	6,610
新聞図書費	0	0	545	545
修繕費	0	0	160	160
光熱水料費	0	0	868	868
賃借料	0	0	8,988	8,988
渉外費	0	0	1,010	1,010
保険料	0	0	1,627	1,627
広告宣伝費	0	0	33	33
減価償却費	0	0	5,907	5,907
租税公課	0	0	17,601	17,601
負担金	0	0	0	0
委託費	0	0	2,678	2,678
手数料	0	0	235	235
諸会費	0	0	280	280
寄付金	0	0	0	0
雑費	0	0	0	0
経常費用計	5,631,360	40,157	138,416	5,809,933
当期経常増減額	△ 90,645	△ 15,149	37,986	△ 67,808
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
① 受取寄付金等振替額	0	0	0	0
② 固定資産売却益	0	0	0	0
③ 他会計からの繰入金収益	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
① 固定資産売却損	0	0	0	0
② 固定資産除却損	0	0	0	0
③ 固定資産廃棄損	0	0	0	0
④ 雑支出	0	0	0	0
⑤ 他会計への繰出	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 90,645	△ 15,149	37,986	△ 67,808
法人税、住民税及び事業税	0	354	46	400
当期一般正味財産増減額	△ 90,645	△ 15,503	37,940	△ 68,208
一般正味財産期首残高	710,620	82,282	531,569	1,324,471
一般正味財産期末残高	619,975	66,779	569,509	1,256,263
Ⅱ 指定正味財産増減の部				
① 受取助成金（指）	0	0	0	0
② 受取寄付金（指）	0	0	0	0
③ 特定資産受増益	0	0	0	0
④ 一般正味財産への振替額	12,863	1,567	1,255	15,685
当期指定正味財産増減額	△ 12,863	△ 1,567	△ 1,255	△ 15,685
指定正味財産期首残高	1,201,087	146,473	117,181	1,464,741
指定正味財産期末残高	1,188,224	144,906	115,926	1,449,056
Ⅲ 正味財産期末残高	1,808,199	211,685	685,435	2,705,319

※期首残高は12月理事会（12月10日開催）で承認された令和3年度補正後予算額のため、令和3年度決算によって金額が変更になります。

このまちの今と未来をつなぐ力に。

大阪府看護協会

公益社団法人 大阪府看護協会　〒540-0001 大阪市中央区城見2-2-22　マルイトOBPビル8階　TEL.06-6947-6900　FAX.06-6947-6901　http://www.osaka-kangokyokai.or.jp